

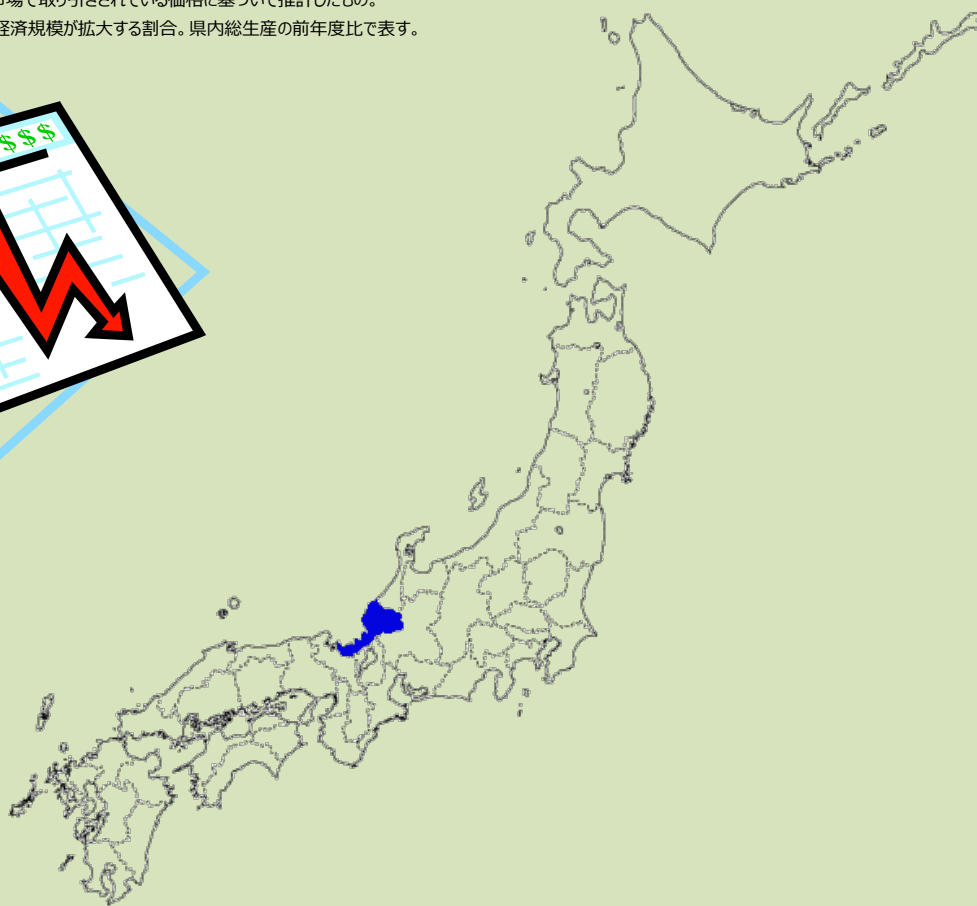
第4章 ふくいのからしと経済・財政編

2016年度の福井県の

県内総生産^{※1}は、「(名目^{※2}) 3兆2,111億円」で、前年度より512億円減少
経済成長率^{※3}は、「(名目) 1.6%減少」

(P34「ふくいの消費と経済」)

- ※1 県内総生産とは、国内総生産(GDP)の都道府県版で、企業や個人が年度内に新たに生み出したモノやサービスの価値を金額で表したものだ。
- ※2 名目とは、実際に市場で取り引きされている価格に基づいて推計したもの。
- ※3 経済成長率とは、経済規模が拡大する割合。県内総生産の前年度比で表す。



福井県の2018年度の決算額は、

歳入は「4,621億円」で、前年度より2.9%の減少

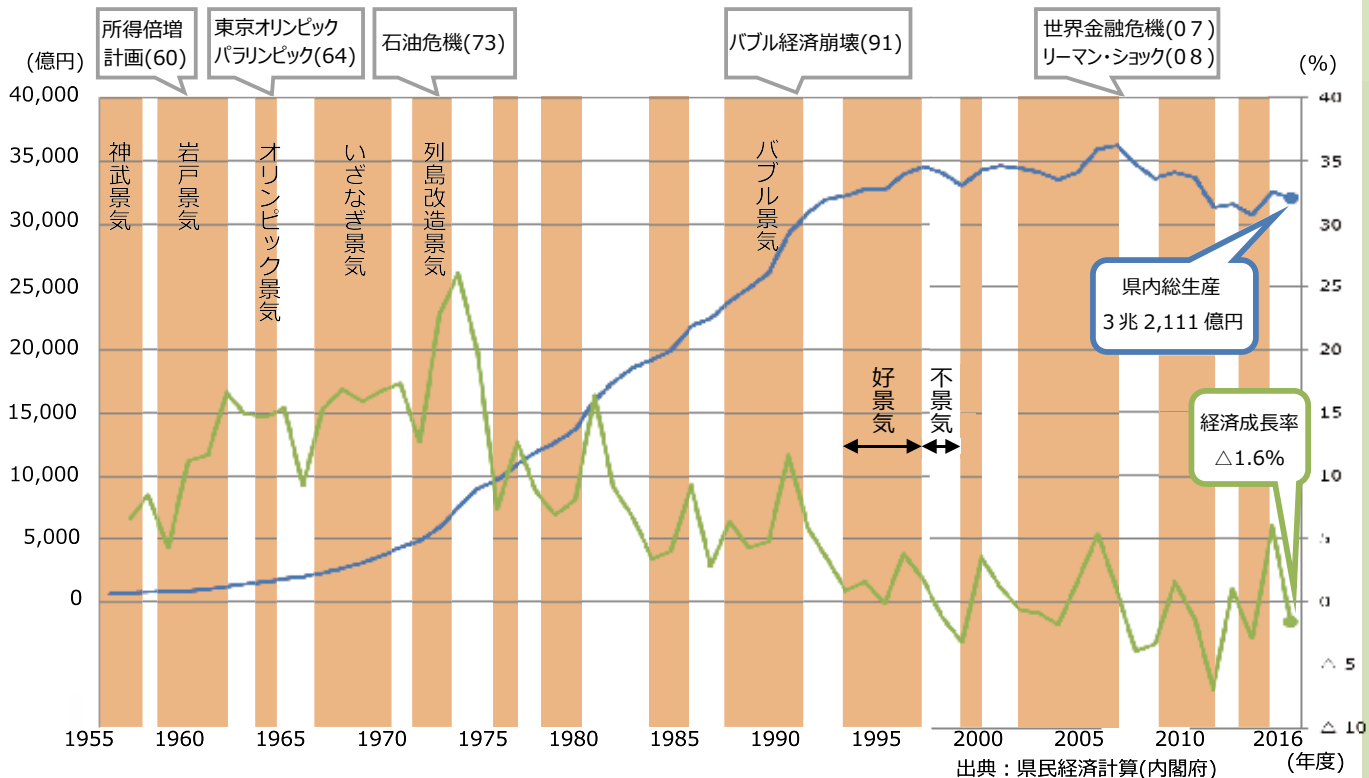
歳出は「4,562億円」で、前年度より2.2%の減少

2018年度の県税収入は、「1,181億円」で、前年度より4.5%の増加

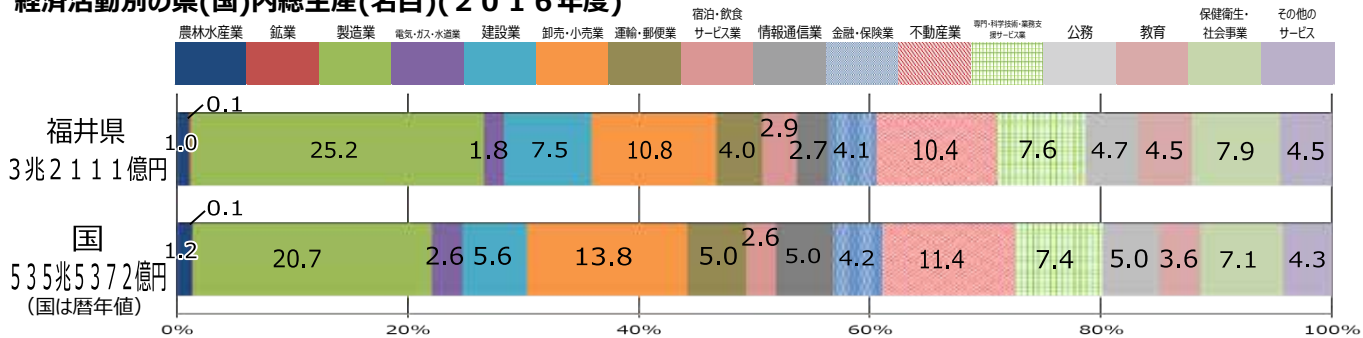
(P36「ふくいの財政」)

福井県の経済状況

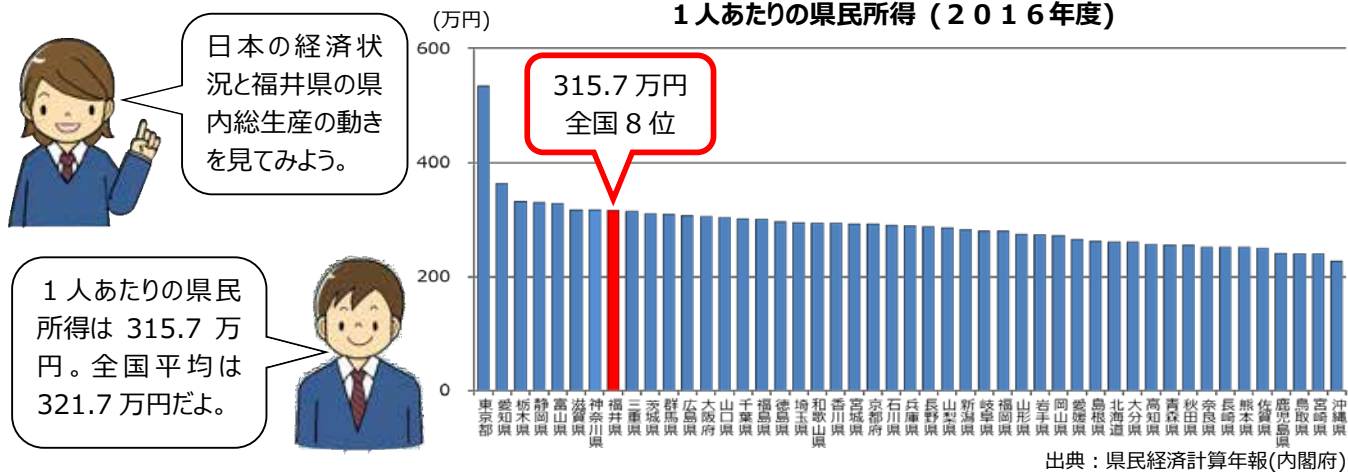
福井県の県内総生産と経済成長率の推移



経済活動別の県(国)内総生産(名目)(2016年度)

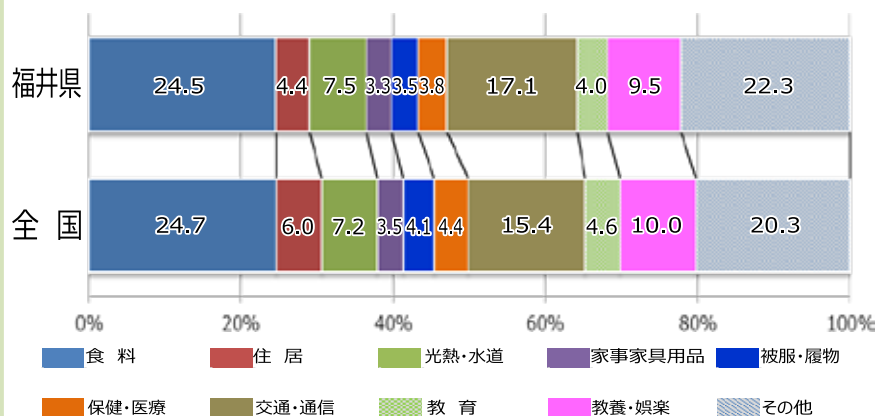


1人あたりの県民所得(2016年度)



福井県民の消費生活

1世帯あたりの生活費内訳の割合(二人以上の世帯)



1世帯あたりの生活費(二人以上の世帯)

(円)

内訳	全国	福井県	自宅
食料	72,280	75,283	
住居	17,660	13,530	
光熱・水道	20,967	23,195	
家事家具用品	10,136	10,118	
被服・履物	11,864	10,868	
保健・医療	12,907	11,699	
交通・通信	45,136	52,547	
教育	13,387	12,201	
教養・娯楽	29,196	29,304	
その他	59,350	68,521	
合計	292,882	307,267	

出典：平成26年全国消費実態調査(総務省統計局)



生活費の使い方を、福井県と全国で比べてみよう！
同じような箇所や異なる箇所があるけど、そこから福井県の特徴が見えてこないかな？

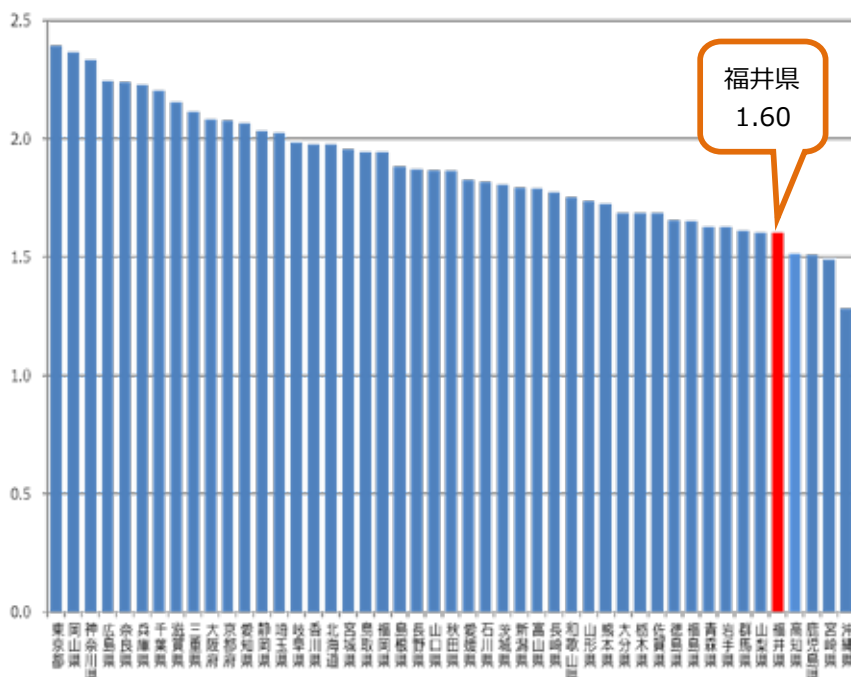
考えてみよう！



僕の家での生活費はどうなっているかな？
上の表の項目に金額を当てはめてみよう。
その結果から、節約できる部分を考えてみよう。

福井県の経済(クレジットカード発行件数)

(件) 都道府県別 1人あたりのクレジットカード契約数(平成30年)



出典：日本クレジット統計(日本クレジット協会)

※1 信用供与額とは、消費者が1年間にクレジットカードショッピング、またはショッピングクレジットを利用した額のこと。

私たちはまだクレジットカードを持ってないけど、両親は持っているわ。現金、プリペイド、電子マネーと色々な支払方法があるけど、使い方に気を付けないとね。



クレジットカードの利用方法や仕組みについて調べて、メリットやデメリットをよく知った上で使用しよう。



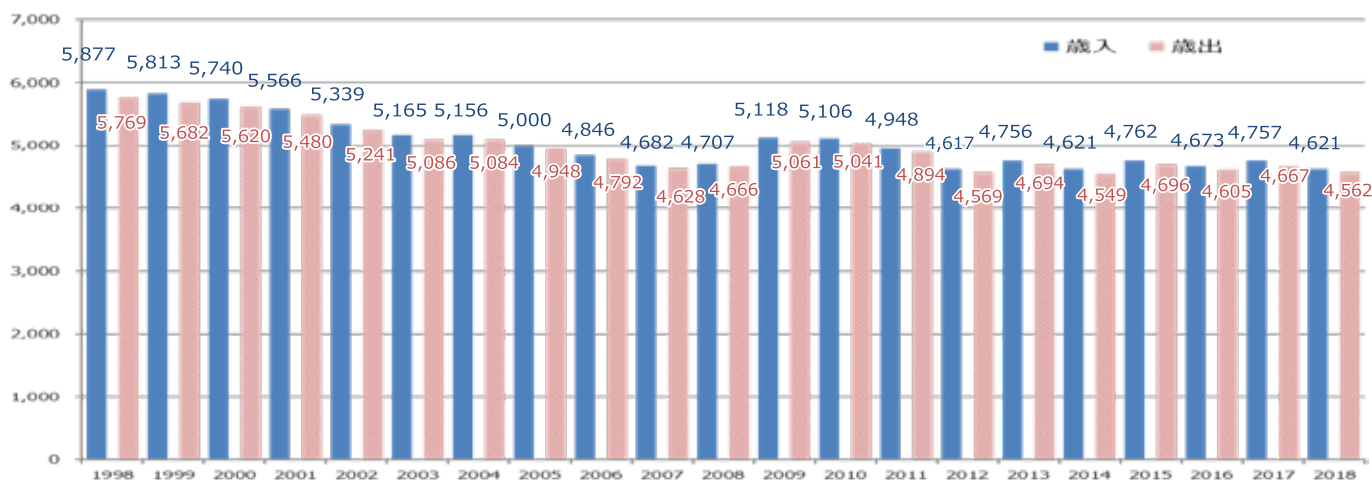
ちなみに、平成30年の日本全体の信用供与額^(※1)は666,877億円で1契約あたり260,224円。
福井県の契約数は約124万件だから県全体で約3,227億円になるわ。



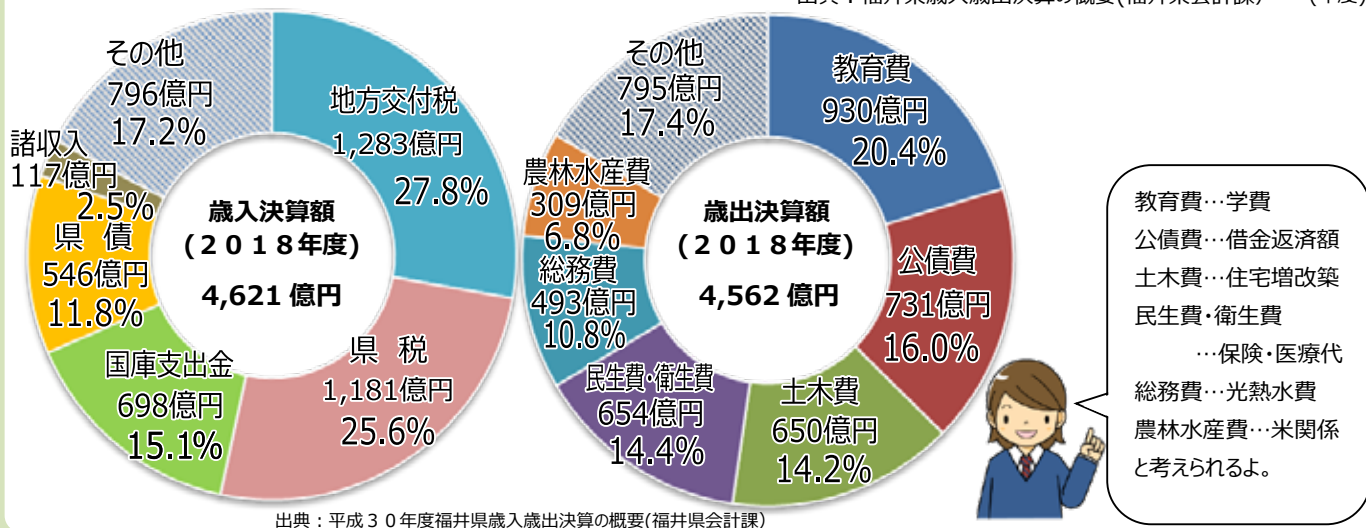
福井県の歳入・歳出決算額

(億円)

福井県の歳入・歳出決算額の推移(一般会計)



出典：福井県歳入歳出決算の概要(福井県会計課) (年度)

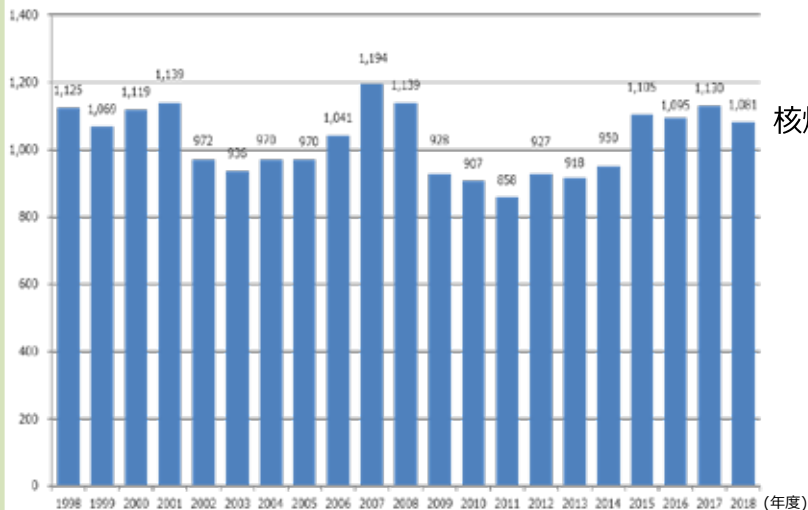


出典：平成30年度福井県歳入歳出決算の概要(福井県会計課)

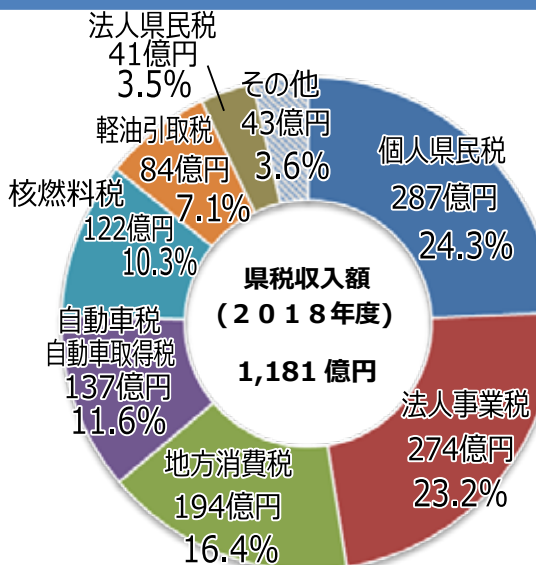
県税ってどんな割合になってる？

(億円)

福井県の県税収入額の推移



出典：福井県歳入歳出決算の概要(福井県会計課)



出典：平成30年度福井県歳入歳出決算の概要(福井県会計課)

「統計」ってなんだろう？

統計って、どういうもの？

例えば、

- ・「テストのクラスの平均点」 クラス全員のテストの点数 → 加工 → クラスの平均点
- ・「平成〇〇年降雪日数」 平成〇〇年に雪などが観測された日数 → 集計 → 降雪日数
- ・「アンケート結果」 集めたアンケート → 集計 → アンケート結果

人、モノ、出来事などの集団について調べたり、集めたりした数を集計・加工して、全体がよく分かるようにしたものを「統計」というよ。



ただし、統計を考えるときは「時間」、「空間」、「標識」に注意しよう。

時間：統計の対象がいつのことなのか。

空間：考える統計の範囲。

標識：個体の特性。年齢、性別といったもの。

「統計表」と「統計グラフ」

「統計表」

調査、観察した結果えられた数値を、一定の基準に従って整理、配列した表のこと。

学校の授業以外の勉強時間(福井県・公立学校【平日】)(単位:%)

	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くない
小学校 6年生	6.1	16.4	42.5	27.7	5.9	1.4
中学校 3年生	5.2	22.8	41.7	21.7	6.4	2.1

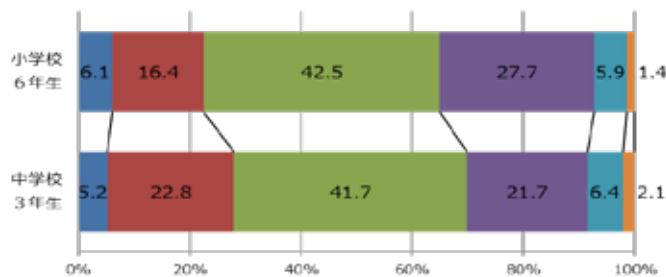
「統計グラフ」

統計表の結果を視覚化したもの。



上の「統計表」を「グラフ」に表すと、右のようになるんだね。統計表を統計グラフにすると、どのような効果があるのかな？

学校の授業以外の勉強時間(福井県・公立学校【平日】)



出典：平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査（文部科学省）

さまざまな活用をされる統計



国では、税金や健康保険、雇用保険の額を決める際の参考として利用しているよ。
また、災害等の緊急時にすぐに支援物資を提供できるのも、統計調査によってその地域のことを把握できているからなんだ。



家庭では、家計簿をつけて、収支を管理しているわ。お金がかかっているところを見つけて、節約につなげることができるわ。



会社では、顧客の好みを把握するための市場調査や、工場での品質管理に利用しているよ。身の周りには、他にも多くの統計があるよ。
みんなも探してみよう！



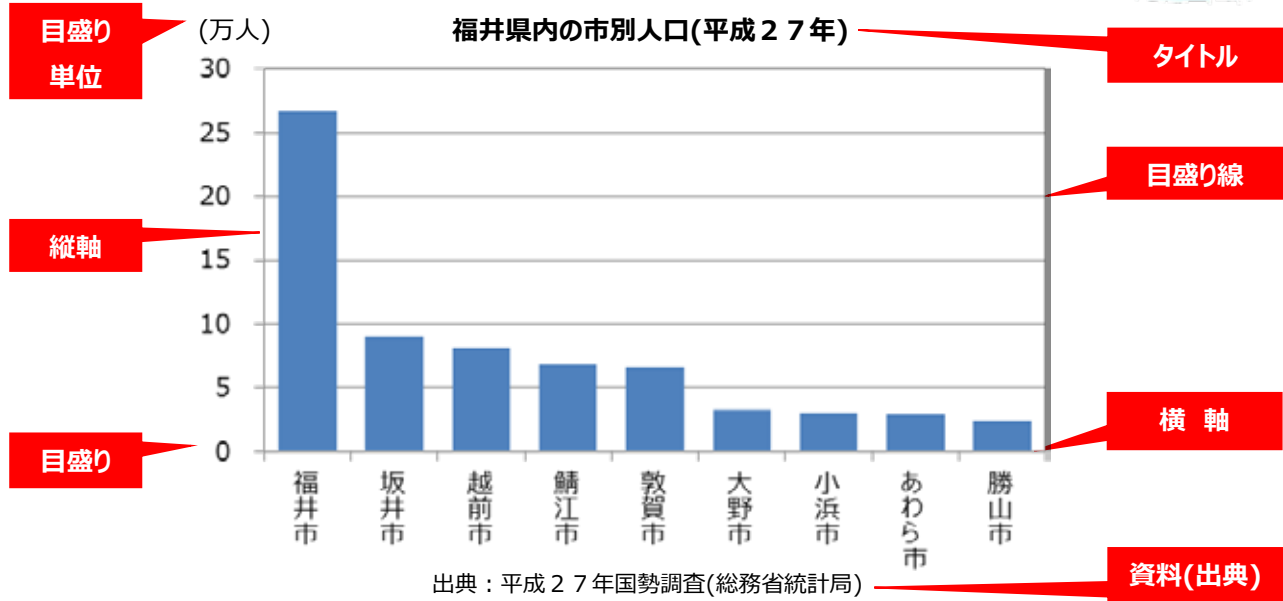
統計グラフの書き方



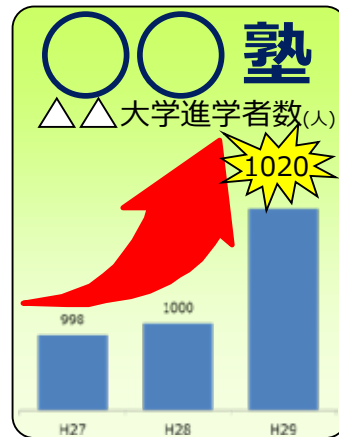
グラフを作るときは、
「何を比べるのか」
「何を伝えたいか」
などを考えて、目的にあった統計グラフをつくりましょう。



グラフを作るときは、
・グラフのタイトル
・目盛り、単位
・使った資料(出典)
を忘れずに書こう！



印象通り？その統計



左の広告の商品の満足度、すごく高いね。
この商品、買ってみようよ！

確かに満足度が高いわね。だけど、この値を
本当に信じてもいいかな？満足度の調査
は、どんな人たちを対象にしたのかしら？



右のグラフは、大学進学者
数がすごく増加したように見
えるね。でも、よくみたら印象
ほど、増加してないね。



同じデータでも、グラフの書き方によって印象が変わってしまうため、グラフを作るときは、グラフから受ける印象が適正かどうか、誤った印象を与えていないか注意をしないといけないよ。また、グラフを見るときは、数値の差だけではなく、目盛りに気をつけることも大事だね。調査対象がどのような範囲なのかも大事になるよ。

e-Stat を利用してみよう



「政府統計の総合窓口（e-Stat）」は、国が公表する統計データの一つにまとめたポータルサイトなんだよ。例えば、統計データを検索できたり、地図上に表示できたり、いろいろな機能が提供されているので、ぜひ利用してみよう。

「政府統計の総合窓口」は、下のように検索して、探してみてください。

e-Stat



統計データを探す

目的とする統計データを探し、グラフで見たり、そのデータをダウンロードしたりすることができます。

統計 GIS[※]～地図で見る統計(jSTAT MAP)～

※GIS：Geographic Information System の略。地理空間に関する情報などを扱う機能。

統計データを地図上に「見える化」したり、地域分析レポートを作成したりすることができます。また、地図ソフトに用いる統計データや境界データをダウンロードすることができます。

統計ダッシュボード ～統計データを簡単に利用できるサイト～

主な統計データをグラフなどに加工して一覧表示し、視覚的にわかりやすく提供する Web サイトです。約 5,000 の統計データを 17 の分野に整理して収録しているほか、よく利用されているデータは、あらかじめグラフとして掲載しています。

公的統計が見える化、簡単な操作で利用可能
地域別や時系列での比較が可能
利用者のニーズに対応